

バスガイドにインタビュー！

新人ガイドと先輩ガイドの2名が答えてくれました！



～新人ガイド編～

くが はるか
空閑 遥さん（2年目）

—この会社を選んだ理由は何ですか？

初めてホームページを見た時にアットホームな感じがして、会社見学に参加しました。会社見学の時にも親切に対応してくださって、安心できる会社だと感じました。他にも、制服が鮮やかで可愛く、先輩方も楽しそうに乗務をしていたので、楽しく仕事をしている姿に憧れこの会社を選びました。

—現在どんな仕事をしていますか？

仕事内容は2種類あります。2階建てオープンバス「スカイバス」で都内観光のガイドをする業務と貸し切りバスでのガイド業務です。

前者では都内のガイドに加え、安全保安要員として安全確認と車内清掃や消毒を行っています。

貸し切りバスでは、レジャー施設への送迎と乗降案内、修学旅行の乗務等を行います。

修学旅行の乗務では、年齢層に合わせた内容や表現で各地の案内を行います。小学生であれば、案内の内容の一部をより分かりやすいように、紙芝居にして提供したりします。

たまにレクリエーションも取り入れながらお客様を飽きさせないように車内を盛り上げます。

また車内案内だけでなく、下車案内・誘導も行います。

見学場所まで旗を持って誘導を行い、周囲の車や背後の列に気を付けながら安全にお客様をお連れします。



—仕事をしていたやりがいや嬉しかったことはありますか？

案内をしている最中に反応を頂けたり、降車時に「楽しかったです」や「また来ます」といった言葉を頂いた時は嬉しかったです。

また、スカイバスのチケットは1年間有効の割引チケットになるので、

「楽しかったので、もう一回乗ってきます！」とその場でリピートしてくれたお客様がいらっしゃった時は、「私の案内で楽しいと感じるお客様がいて嬉しい！」と素直に思いました。

—今後この会社でチャレンジしたいことはありますか？

この職業は、勉強や自分の頑張り次第で様々な業務に関われたり、
(貸し切りバスのガイド業務では) 沢山の場所に行くことができます。
お仕事で色々な所に行ってみたいので、今あるお仕事を精一杯頑張っていきたいです。

どのお仕事を頂いた時も必ず一本目、一番最初が緊張して勇気がいるので
「当たって砕けろ」の精神で何事にもチャレンジしていきたいです。



次は先輩ガイドにインタビュー！



～先輩ガイド編～

よこやま みさと
横山 美里さん(8年目)

―普段の業務内容について教えてください

主に、二階建てオープンバスの「スカイバス」や水陸両用バスの「スカイダック」の乗務を行います。乗務と並行して、アテンダント同士や営業の方と新コースのコンセプトを話し合ったり、一例として案内文を作成したりします。また、インストラクターとして、新入社員の研修の指導や補佐などもします。

―後輩の指導をしている時にどのような喜びや大変さを感じますか？

バスから降りてきたお客様から、後輩がお褒めの言葉を頂いている場面を見ると嬉しいです。一方で難しい事は、自発的に頑張ってもらう事です。その人を頑張る気持ちにさせる為の用意や努力はいくらでもしますが、最終的に頑張るのはその人自身だからです。

―後輩の指導をしている時に心掛けていることはありますか？

誰に対しても平等であることです。また、後輩にはガイドとして以前に、人として何を大切にしているか、行動するかを考えられる人になって欲しいので、その為に自分がどんな姿を見せるべきか意識しながら仕事をしています。

―どんなインストラクターを目指していますか？

事業は人なりです。社員の成長のチャンスを見逃さず、ここぞという時に土台を作っておける人間でありたいです。インストラクターは現場の声をまとめ、必要であれば改革の提案・実行することも仕事のうちなので、業務の無駄を探し意見を求め、お客様にとっても、働く社員にとっても良い環境を作っていくことが私の目標です。

